



国際ロータリー第 2600 地区

2007～2008 年度

## ロータリー財団国際親善奨学生説明会資料

### 1. 志望校について

申請書の中にも書かれておりますが、ロータリー財団国際親善奨学生の留学先を決定する最終的な権限は、ロータリー財団にあります。これは、この奨学金の第一義的な目的が「国際親善」であり、できるだけ多くの地区に奨学生を均等に割り振るためです。よって、他地区からの奨学生が多く集まる地区や大学を志望する場合、志望以外の大学が指定される可能性が高いわけです。特に、有名校や大きな大学などの場合は注意が必要です。よって、志望校の決定にあたっては、ご自分の専攻分野の学術研究ができ、かつ、ロータリー財団奨学生がそれほど多く集まらないであろう大学をお考えください。

### 2. 大学への出願について

最終的な指定校の通知は、12月15日以前（おおむね11月中旬から下旬）に各自に通知されます。そのため、出願期限が早い大学の場合、出願手続きが間に合わない場合があります。その様な場合は、第一志望の大学に対しては出願を先に行っておく必要があります。出願に必要な書類のうちで、「財政証明」はご自分で用意し（預金残高証明等）ロータリー財団から正式な書類（奨学金支給証明）が届き次第、そちらに替えてもらうようにすればいいでしょう。

### 3. 代替校について

代替校とは、ロータリー財団奨学生としての要件（語学試験の成績を含む）をすべて満たしているにもかかわらず、何らかの理由でロータリー財団が指定した大学に合格できなかった場合、その代わりとして留学が許可される、いわゆる「すべり止め校」のことです。奨学生は、ロータリー財団から指定校の通知が届いた後、それ以外の大学数校（2、3校）を代替校としてロータリー財団に申請します。そのうちでロータリー財団が認可した大学に限って、指定校に不合格の場合に、留学が許可されるわけです。代替校に留学が許可されるのは、ロータリー財団奨学生としての必要要件（語学試験の結果を含む）をすべて満たしており、かつ、指定校から正式に「不合格」の通知が届いた場合のみです。また、なんらかの理由により、指定校では自分の専攻分野の研究が困難であることが明らかになった場合、留学先を代替校へ変更することが許可されることもありますが、それはあくまでも例外的な措置です。一般的には、いったん指定校が決定すると、その変更はほとんど不可能です。ですから、志望校の選択は慎重に行ってください。

### 4. 語学試験について

ロータリー財団の奨学生は、英語圏へ留学する場合は TOEFL で 173 点（CBT）以上を取得、英語圏以外へ留学する場合は、ベルリッツが行うロータリー奨学生用の語学試験に合格する必要があります。この基準に満たない奨学生は、たとえ指定校から合格通知を受け取ったとしても、奨学金は支給されません。毎年、語学試験に悩む奨学生がいますので、語学力に自信がない方は、早めに準備を進めてください。ベルリッツ試験の内容に関しては、後日配布します「ロータリー財団奨学生のしおり」をご参照ください。

## 5. 地区大会について

地区大会は、地区にとってもっとも重要な行事のひとつです。多くのロータリアンや関係者が参加され、さまざまな方々との交流の場です。また、奨学金の申請や大学への入学申請に関する問題などに関して、他の奨学生の方々との情報交換の数少ない機会ですので、必ず参加してください。地区大会は10月28日(土)、29日(日)に飯田文化会館にて行われます。土曜日は会場周辺にお部屋をご用意いたしますので、両日の参加をお願いします。詳細につきましては後ほどご連絡いたします。

## 6. クラブとの連絡について

みなさんが推薦をいただいたスポンサー・ロータリークラブには、みなさんのお世話をしてくださるカウンセラー(顧問ロータリアン)がお一人いらっしゃるはずですが、どの方がカウンセラーなのかご存じでない方は、クラブ事務局へお問い合わせください。今後、ロータリー財団や指定校とのやり取りはみなさんご自身が行うため、スポンサークラブでは、現在みなさんがどのような状況にあるのか分かりません。そのため、時々状況はカウンセラーを通して、クラブに連絡してください。留学前、留学中、留学後ともに、ご自分の連絡先を常に、スポンサークラブおよび学友会にご連絡ください。留学前後に、奨学生と連絡が取れない等の苦情が各ロータリークラブから学友会に寄せられますので、この点はくれぐれもよろしく願いいたします。また、スポンサークラブからは、例会をはじめ、さまざまなクラブ行事、地区行事へのお誘いがあると思いますので、それらには積極的に参加してください。これは、申請書にも書いてありますように、ロータリー奨学生としての義務です。

## 7. 地区連絡先

2007-2008年度 横田盛廣ガバナー事務所

〒395-0033 長野県飯田市常盤町4-1 飯田商工会館内

TEL0265-23-5573 FAX0265-23-5574

E-mail : governor2600@miracle.ocn.ne.jp

学友会事務局

〒389-0815 松本市深志1-5-8 深志ビル4F

松本ロータリークラブ内

TEL: 0263-32-2340 Fax: 0263-35-5775

E-mail: mrc@inett.or.jp

<http://www.alumni.rid2600.org>

## 8 . 今後の手続きの流れ

申請書を修正し、ガバナー事務所へ送付（締め切り：7月31日）

【お願い】8月に行われる学友懇親会へもご出席ください。

地区大会への参加（2006年10月28日、29日）

【注意】地区大会への出欠に関しては、スポンサークラブと連絡を取ってください。  
宿泊等に関しては、学友会よりご連絡いたします。

指定校の通知（2006年11月中旬から下旬～12月下旬）

【お願い】指定校の通知が届きましたら、滝澤までご連絡ください。

奨学生の PACKET（必要書類一式）届く（2007年1月～2月）

代替校承認申請（2007年1月～）

ベルリッツ試験・TOEFL 受験（2006年10月～2007年6月）

【注意】TOEFL、ベルリッツは留学開始の2ヶ月前までにパスする必要があります。

地区歓送会出席（2007年6月）

スポンサークラブでのスピーチ

【注意】スピーチの予定を早めにスポンサークラブのカウンセラーあるいは幹事さんと  
打ち合わせておくこと。

航空券購入、ビザの申請、保険等の手続き（2007年6月～8月）

【注意・お願い】語学研修の指示があった方は、留学開始の約1ヶ月前の出発となります。出発  
日が決まりましたら、滝澤までご連絡ください。

### 【お願い】

その他、学友会・地区からのご案内がございますので、ご連絡先を常に学友会事務局までお知らせください。